

山城しゅんいちを応援する会

しゅんいち通信

第20号

討議資料

2024年4月発行

発行:山城しゅんいちを応援する会

住所:坂城町上五明1248-2

TEL/FAX 0268-82-3955

mobile 090-1459-1066

mail yamashiro.shunichi@gmail.com



あなたとつくる みんなとつくる 未来の坂城



山城峻一

(やましろ・しゅんいち)

〈プロフィール〉

- 1983年9月13日生まれ
- 長野日本大学高等学校卒業、日本大学法学部法律学科、放送大学教養学部教養学科心理と教育コース卒業
- 現在、上田市内の放課後児童クラブの指定管理者などをしている労働者協同組合ワーカーズコープセンター事業団職員として活動中
- ホームヘルパー2級、児童厚生員2級、放課後児童支援員認定資格、認定心理士、2017年認知症サポーター養成講座受講(真田児童館にて受講)
- 議員連盟等
長野県自然保育推進議員連盟 副代表
信州オーガニック議員連盟
ストップ気候危機!自治体議員による気候非常事態・共同宣言賛同議員
- 現在の役割
【町議会での役割】
総務産業常任委員会 副委員長
地域交通網対策特別委員会 委員
広報発行対策特別委員会 副委員長
議会改革等特別委員会 委員
【各種議会等】
六ヶ郷用水組合議会 議員
(監査委員)
(水利常任委員会 委員)

新年度予算可決 一般会計予算68.1億円

能登半島地震から4ヶ月が経とうとしています。また先日には台湾東部、また四国地方でも大規模な地震が起き、様々な場所で被災地への支援が行われています。

能登半島においては少しずつ復旧が進んでいるようです。ただまだ不安定な状況と言えます。改めて私達も防災についての意識をさらに高める必要があると感じています。

さて、町においては3月に県道インター線先線(坂城IC入口交差点～町道A09号線間)が開通しました。今後、この道はさらに延伸し、将来的には国道18号バイパスとつながる予定です。

物価の高騰、また過度な円安、そして少子化の加速と課題だらけの日本。

やはりこれまで以上に知恵を出すことはもちろん、これまでの概念にとらわれない発想が今こそ求められている気がします。

坂城町議会議員 山城峻一の町政報告

3月議会は2月29日から3月21日まで開催されました。主な内容は令和6年度の一般会計予算、特別会計予算、下水道会計予算、町文化センター耐震補強及び大規模改修工事変更請負契約の締結、また犯罪被害者支援条例等の条例の一部改正を審議し、いずれも可決しました。

また、今議会では「パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦及び人質の即時解放を求める意見書」を全会一致で可決し、国会等へ意見書を提出しました。

なお、今議会では、空き家対策や防災について、また犯罪被害者支援等の質問始め、多岐に渡る質問を10名が一般質問をしました。

山城しゅんいちウェブでも発信中!



FB



X(旧Twitter)



ブログ



HP



←12月議会の会議録が
お読みいただけます

活動報告

◇3月定例会(一般質問)◇

～犯罪被害者支援の広報啓発について～



Q.今議会に町犯罪被害者等支援条例の一部改正が上程されており、犯罪被害者等の日常生活を支援するための新たな助成金制度が作られるとのことだがその概要は?

A.企画政策課長:助成金制度の概要は、犯罪被害者及びその家族、遺族が日常生活を営む上で必要な民間または公共のサービスを利用した際、その費用の一部を助成するもので、具体的には、「家事・育児・介護支援」として1時間当たり5000円を上限として72時間まで、「配食支援」として1日当たり1000円を上限として利用初日から30日以内、「一時保育支援」として1回あたり2800円を上限に10回まで、「転居支援」として1回あたり20万円を上限に2回まで、「カウンセリング支援」として1回あたり5000円を上限に10回まで、「報道対応支援」として23万円を上限に、「弁護士相談支援」として1回5000円を上限に3回までであり、原則として、犯罪行為が行われた時から1年以内を申請期限としている。

Q.昨年12月には「人権を尊重し豊かな心を育む町民集会」で犯罪被害者のご遺族の方の講演会が行われた。この集会の参加人数は何人であり、また講演会の反響(感想)はどんなものがあったのか?

A.企画政策課長:集会の参加者は75名。意見や感想については「大変な心情の中、分かりやすい講演だった。娘さんの言葉心にしみる」といった感想や「当事者の非常につらい思いの中での発言は心に深く残った」等があった。

Q.新入社員人権同和教育研修会や企業内人権同和教育推進員研修講座では犯罪被害者被害者のことについて触れたり、テーマにしたりしているのか?

A.企画政策課長:新入社員人権教育研修会等において、犯罪被害者についても人権課題の1つとして研修を行っている。

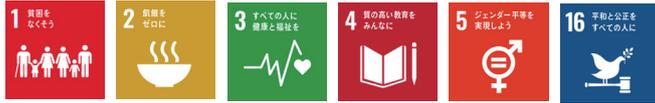
Q.これからも町民向けに同様の講演会は続けて欲しいと思っている。ただ一方で、例えば区長や民生委員、また町職員等、小規模グループ・団体を対象に「犯罪被害者への理解」とか「犯罪被害者への支援」等に向けた研修会、講演会、学習会等を実施したらと考えるがどうか?

企画政策課長A.区長会等のそれぞれの団体のスケジュールもあることから十分に調整が必要と考える。区長さん等には町民集会について個別に案内している。また町職員については、町民集会への参加を促しているところで、今後は県や関係機関で開催している研修やその内容を情報共有していきたい。

<p>性犯罪被害 (警察本部捜査第一課)</p> <p>性犯罪被害ダイヤルサポート110 0120-037-555</p> <p><small>(ハートさん)</small> プッシュ回線は#8103 <small>*プッシュ回線は、NTT及びJcomの伊電局から発信するご通話料金が発生します。</small></p> <p><small>(24時間対応) 月～金の8:30～17:15は相談担当の女性警察職員が対応 夜間休日は警察本部当番対応</small></p>	<p>認定特定非営利活動法人 長野犯罪被害者支援センター</p> <p>長野 026-233-7830 中信 0263-73-0783</p> <p><small>(土・日・祝日を除く 10:00～16:00)</small></p> <p>全国共通ナビダイヤル 0570-783-554 <small>(12/29～1/3を除く 7:30～22:00)</small></p>
<p>警察安全相談 (警察本部広報相談課)</p> <p>警察相談専用電話 026-233-9110</p> <p>プッシュ回線は#9110</p> <p><small>(24時間対応) 夜間休日は警察本部当番対応</small></p>	<p>性暴力被害に関する相談</p> <p>長野県性暴力被害者支援センター りんどうハートながの <small>(警察への届出とは関係なく相談できます)</small></p> <p>026-235-7123</p> <p><small>(24時間対応)</small></p>

犯罪被害者へのより一層の理解を

～子ども・子育て支援事業計画について～



Q.現在の第2期計画の中の町長の言葉に「坂城の子は坂城で育てる」のスローガンのもと、切れ目のない支援による子育て環境のさらなる充実を目指すため、「第2期 坂城町子ども・子育て支援事業計画」を策定したとあるが、第3期計画にについて以下のことを質問する。第3期子ども・子育て支援事業計画の策定方針は？

A.町長:第3期の策定方針については、来年度(2024年度)開催を予定している、子ども・子育て会議に諮問する中で策定を進めていく予定。策定にあたっては、実施したアンケート調査の結果を踏まえ第2期計画の検証すると共に子どもや子育てを取り巻く社会的な動向や国の考え方も取り入れる中で、上位計画の第6次長期総合計画の趣旨も踏まえ計画していきたい。

Q. 第3期子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたりその策定メンバーはどんな人か？

A.町長:子どもの保護者や子ども・子育て支援に係る当事者の意見を広く聴くため、「子ども・子育て会議」を設置する。

その委員には子どもの保護者、子ども・子育て支援事業者関係者、学識経験者、関係団体の代表者等から10名程度委嘱する。

Q.第3期子ども・子育て支援事業計画策定にあたり、現在アンケートを実施しているが、その内容は？またアンケートの対象とならない学年の子どもからの意見聴取の考えは？

A.町長:アンケート調査の内容は、町内の未就学児がいる世帯の保護者全員を対象にお住いの地区、きょうだい関係等家族関係、子育てに日常関わっている方や子育てについて相談出来る人がいるか等、子どもの育ちをめぐる環境を始め、保護者の就労状況、幼稚園、保育園、一時預かり事業の利用状況及び利用希望等が主である。

小学1年生～3年生がいる世帯には児童館や習い事等、放課後の居場所の現状や今後の利用希望等についてである。

アンケートの対象外の学年(小学4年生～中学3年生)は学校で配布した1人1台端末を活用してアンケート調査を実施する。

Q.最後に、第3期子ども・子育て支援事業計画策定までのスケジュールはどのようになっているか？

A.町長:今後の第3期計画策定までのスケジュールは、アンケート調査の集計、分析を行い、幼稚園や保育園等の幼児期教育・保育の利用や児童館や一時預かりといった、地域子ども子育て事業の利用見込み及び確保方策の目標量を設定し、子育てに関する推進事業と併せ、計画の骨子案を作成し、子ども・子育て会議で協議した上で、来年度末(2024年度末)までには計画を公表したい。



子どもなど当事者の声を次期計画に

その後どうなった？

3年前の議会にてゴミの不法投棄をテーマに一般質問を行いました。今回、この質問をするきっかけとなった不法投棄の現場に町職員と共に行ってみました。

当時あった苗のポットや家庭用冷蔵庫、またベッドのマットレスは町職員等により撤去されていました。一方、新たに捨てられたと思われるものいくつか散乱していたり、道路上から投げ捨てたと思われるものもあったり、また前回は気が付かなかったものを見つけることが出来ました。

それにしても、普段人が通らないところだったり、目が届きにくいところにわざわざ捨てに行く人の気持ちだったり理解し兼ねます。改めて正しい方法によるゴミの分別、廃棄の重要性を再確認しました。



マウンテンキャッスル

～夫婦別姓について～



コーナー名の由来……山城を英語にすると「山」は「Mountain(マウンテン)」「城」は「Castle(キャッスル)」からこの名前にしました。

は
う



今回は夫婦別姓についてです。

夫婦別姓というのは、結婚してもお互いに自分の姓を名乗ることを認める制度のことで日本ではまだ法律上は夫婦別姓は認められていません。

は
う



メリット

- ・姓を変える必要がないため、各手続きが不要である
- ・仕事に支障がない

は
う



私は苗字は残したい。理由は、

やっぱり相手と自分は結婚をしたとしても血は繋がっていないし、そんな苗字だけでは仲は変わらないと思うから。

は
う



夫婦別姓のデメリットとしては

- ・現状の制度だと事実婚になる
 - ・子どもの苗字をつける時に問題となる。
- 主にこの2つです。

は
う



私はもし夫婦別姓が認められても、どちらかの苗字でお揃いになりたいなと考えています。夫婦別姓問題は、まだまだ知っている人が少ないように思えます。もし、自分だったら..と少しでも考えるきっかけになれば嬉しいです。

しゅんいち通信 祝 20号 記念コメント

しゅんいち通信は読者の皆様に支えられおかげさまで第20号を迎えることができましたこれからも、しゅんいち通信をよろしく願います20号を記念して3名の方からコメントが届きました

『町のシンボル』

町保健センター・町老人福祉センター等、社会福祉協議会を統合した新複合施設建設が具体化された。子育て支援、人口減少は各自治体の課題である。ここが保健、福祉、子育て支援の3部門の公共サービスであると聞いている。

多様な利用者が共有出来る空間、各部門の相乗効果を期待する。

少子高齢化対策は待ったなしである。私の居住地では結婚する人が少なくなっている。また、今年の入学生は区全体で3人である。寂しい限りである。

新複合施設の早い完成を老兵は望む。

後援会長 山城賢一

『頑張れ峻ちゃん』

あなたは幼い頃からはっきり言葉が言える子でしたね。大きなランドセルを背負って学校まで通学路を歩く峻ちゃんはいつも大きな声で「おはようございます」と言ってゆっくり歩いていました。中学、高校生の時は会うことがありませんでしたが、社会人になる頃、偶然会った時「こんにちは」と声をかけてくれました。変わってないなあと嬉しくなりました。それからは会うと必ず挨拶してくれますね。

町の議会を目指したと知った時は期待しました。通信を毎回頂いています。通信を通して峻ちゃん出席した会議、行事等を知ることによって共鳴、賛同出来ること等が見えてきます。今までは広報、議会報のみでしか知らなかった議員の方の活躍が理解出来るようになったように思います。良い方法ですね。

田町、村上農協近くの交差点での辻立ちで何か見えたもの、感じたものはありましたか。

ところで、坂城町はかつて農業では全国的なバラ産地として、また家内工業も盛んで活気のある町でした。しかし今では少子高齢化が進み元気のない町になっています。このことは日本中で田舎が抱える問題でもあります。一地方議員、ましてや二期目の峻ちゃんには期待はしていませんが、少しでも若者やお年寄りが住みよい町になるよう、若さを武器に頑張ってください。

峻ちゃんのファンより

『編集担当Aのつぶやき』

はじめまして。第3号から紙面編集を担当しています、Aと申します。職業は、フリーのクリエイターです。山城さんと出会う前は、ニュースや政治に興味はあるものの、議員という人に対してある種の偏見を持っている自分がいました。しかし、山城さんと一緒に紙面づくりをする中で、議員、特に、メディアで報道されることのない、地方議員さんの仕事ぶりを見てきました。自分に出来ることを地域密着でがんばる山城さん。これからも、そばで見守りたいと思っています。最後にひとこと「原稿のメ切は守ってくださいね！」

編集担当Aより

●若者からの一言●

【かんちゃん】この度は「しゅんいち通信第20号」の発行、誠におめでとうございます。

【ひーくん】沢山の地域の方々に愛され、読んで頂けたからこそここまでこられました。

これからもどうぞ「しゅんいち通信」と「若者の一言」をよろしくお願い致します。

【山城】“20”といえば、かんちゃん、ひーくんは20歳になるね!

【か】2人とも1月生まれなので正確には来年20歳になります。私は生活的自立、精神的自立、社会的自立が出来るかっていい20歳を目指して頑張ります。

【ひ】今年受験生なので、受験勉強を頑張ります!試験が終わったら遊んで遊んで遊びまくるぞ!!

葛尾山登山もしたいあ♪そして、またゆっくり山城さんとびんぐし湯さん館で語り尽くしたいですね。3人で飲みにも行きたいね。

【山】2人とも応援しているよ!おめでたいね~♪

【か】おめでたいと言えば…

\\山城さん、結婚おめでとうございます//

【ひ】新婚生活はいかがですか?

【山】そうですね、やはり生活習慣は変わりましたね。毎日早起きになったので、まずは辻立ちから1日をスタート。それから、その他の活動をするというルーティンが今まで以上に出来上がりましたね。今、活動がしっかり出来るのは新しい家族含め多くの方のおかげです。本当にありがたいです。

【か】いつか、奥さんも「若者の一言」のコーナーでのゲストでお呼びしたいですね

【ひ】2人で明るい家庭を築いて下さい。未永くお幸せに♡



←あゆこさん作→



◆特急あさま◆

北陸新幹線の敦賀延伸で盛り上がった3月。

JRから「北陸応援フリーきっぷ」が発売されたので、私も復興支援も兼ねて1泊2日で北陸まで出かけてみました。

そして今回新幹線で結ばれることになった福井県。東京から福井まで3時間を切るとは、本当に便利となりました。

そうそう、“結ばれた”と言えば新幹線だけではないですね。山城くん結婚おめでとうございます!
(大学の友人 倉地 大より)